

中間支援活動助成(基本)事業実績報告

団体名	(一社)さんぴいす	代表者名	代表理事 河 口 紅
事業名	淡路市中間支援ネットワーク自立支援サポート事業		

＜事業実施実績＞

	①相談業務	②ネットワークの構築 情報提供	③人材育成 (講座開設等)	④書類作成 指導	⑤その他 (調査研究等)
R3 実績	39	—	3	1	1
R4 計画	—	3	3	—	1
R4 実績	30	3	3	4	1

＜効果と成果＞

今年度は、事業継承を意識しつつ淡路市内の団体が中間支援活動をしやすくなる環境整備に力を入れ、市内の団体や個人で「淡路市中間支援ネットワーク」への参画又は支援をくださる人々の発掘と、行政との協働体制の構築を目標に事業を進めた。具体的には3つの異なるカテゴリー（①現在子育て中の子育て世代の人 ②地元出身で現在淡路市内で事業を行っている若手店主③淡路島以外の場所から淡路市に移住・定住した人）を設定し、3回の交流会を開催し、それぞれの立場から現在の淡路市（淡路島）の課題や今後受けたい支援について情報収集をすると共に、「淡路市中間支援ネットワーク」の紹介と今後の協力要請をおこなうことが出来た。交流会参加者からは、まずは緩やかな情報交換などからネットワークの輪を広げていくことには協力したいなどの意見も頂き、具体的には LINE WORKS などを使ったグループの立ち上げや、地域交流型アプリ ピアZZァ (<https://www.lp.piazza-life.com/business/piazza>) と連携してはどうかなど前向きな意見も頂けた。淡路市とは連携までは実現しなかったが、イベントなどへの協力協力はしたいとの返答は得られた。

＜今後の展望＞

今後、中間支援ネットワークへの参画団体や個人を増やしていく為には、より多くの市民や市民団体、専門家との交流が必要であるが、まずは淡路市内の多くの方とつながることが先決だと感じている。

そこで、今年はネットワークの拡大を目指しつつ、その中からインフルエンサー的な団体や個人との連携を目指していきたいと思う。

また、今年度は不特定多数に自由に参加してもらう形の交流会ではなく、ある程度こちらからお話を聞きたい方を限定した形での交流会をおこなったが、来年度は何かテーマを決め、広く淡路市内の市民に参加頂けるようなイベントを開催することで、「淡路市中間支援ネットワーク」の認知度も併せて上げていきたいと思っている。

<収支決算書>

(収入)

項 目	金 額 (円)
地域づくり活動 NPO 事業助成金	500,000
自己資金	30,131
合計	530,131

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち 助成対象金額 (円)
直接経費	人件費	360,000	360,000
	謝金	40,000	40,000
	交通費	42,820	40,000
	その他 (会場費 等)	19,000	2,000
	小 計	461,820	442,000
間接経費 (一般管理費)		68,311	58,000
合 計		530,131	500,000